

少数台数のリコール届出の公表について (令和8年2月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和8年2月は10件の届出がありましたので公表します。

1. 株式会社NICHIGO

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月5日	5769	車名：ニッセキ 型式：YDS-R03F 通称名：HTR308A	4台	令和7年10月16日 ～ 令和7年11月19日
不具合の部位等				
ロータリ除雪自動車のエンジンと変速機間にある中間軸部において、製造管理が不適切なため、異品のベアリングが組付けられているものがある。そのため、ベアリングの給油穴からグリスが漏れて潤滑不足となり、そのまま使用を続けると異常に摩耗し、最悪の場合、ベアリングが破損して走行できなくなるおそれがある。				

2. 株式会社ティアフォー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月9日	5773	車名：BYD 型式：不明 通称名：Minibus v2.0 他	42台	令和4年12月21日 ～ 令和7年12月8日
不具合の部位等				
ステアリングチルトにおいて、製造工程が不適切なため、ステアリングチルトを固定するナットプッシュの耐久性が不足しているものがある。そのため、位置調整を繰り返すと固定できなくなり、保安基準に適合しなくなるおそれがある。				

3. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月9日	外4146	車名：BMW 型式：3LA-82FK44 通称名：BMW M5	1台	令和6年11月19日
不具合の部位等				
<p>アッパーオイルパンとクランクケースを締結しているボルトにおいて、製造工程が不適切なため、規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、走行振動等により当該ボルトが緩んでロアオイルパン内に脱落することで、オイルポンプチェーンが損傷してエンジンへのオイル供給不足になりチェックコントロールメッセージが表示され、コンロッドベアリングやメインベアリングの摩耗が促進して異音が発生するおそれがある。そのまま使用を続けると、コンロッドによる圧縮機能低下やクランクシャフトの回転異常が生じて失火し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。</p>				

4. 住友ナコフォークリフト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月12日	5759	車名：SN 型式：ZAF-SB1L 他 通称名：FB15PSXIII 他	11台	平成21年 6月29日 ～ 令和 5年 1月10日
不具合の部位等				
<p>フォークリフトに特別受注仕様で装着されるテンキーにおいて、始動装置としてパスワードエントリーで使用する場合の設計検討が不十分なため、テンキーの取付位置が保安基準に適合しない。</p>				

5. いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月12日	5775	車名：いすゞ 型式：ZAC-LV828L1 通称名：エルガEV	45台	令和6年11月26日 ～ 令和7年 3月 7日
不具合の部位等				
<p>電子制御型エアプロセッシングユニットにおいて、開発時の評価が不適切なため、エアドライヤの圧縮エア排出時にサイレンサが脱落することがある。そのため、他の交通の妨げとなるおそれがあるとともに、圧縮エア排出時の騒音が騒音規制値を超え、保安基準に適合しないおそれがある。</p>				

6. いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月12日	5776	車名：いすゞ 型式：ZAC-LV828L1 通称名：エルガEV	46台	令和6年11月26日 ～ 令和7年7月31日
不具合の部位等				
タイヤにおいて、車両製造工場での生産管理が不適切なため、誤品のタイヤが装着されている。そのため、保安基準に適合しない。				

7. ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月24日	外4157	車名：ランドローバー 型式：3CA-L123WB 通称名：レンジローバースポーツ	2台	令和7年8月29日
不具合の部位等				
変速機モジュールにおいて、部品の管理が不適切なため、変速機モジュール内の電子基板に水分が混入したものがあ。そのため、変速位置の表示信号が適切に出力されず、変速機のシフト位置を示す表示がされなくなるおそれがある。また、原動機始動後にシフト位置がPレンジから変更できず、走行不能となるおそれがある。				

8. UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月26日	5781	車名：UDトラックス 型式：QKG-GK6XAB 他 通称名：クオン	43台	平成22年8月25日 ～ 平成30年6月7日
不具合の部位等				
交換修理用部品の燃料タンクにおいて、タンク内の仕切り板の溶接が不適切なため、車両振動等で仕切り板が外れ、燃料レベルゲージのフロートに干渉することがある。そのため、燃料残量計に正しい残量が表示されず、予期せぬ燃料切れとなり、走行中にエンジンが停止するおそれがある。				

9. 日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
2月26日	5784	車名：日野 型式：2DG-FN1AJA 他 通称名：日野プロフィア	19台	平成29年 7月10日 ～ 令和 2年 6月 9日
不具合の部位等				
交換修理用部品のエアコンコンデンサにおいて、コンデンサ搭載用ブラケットを誤品設定したため、周囲の配線と干渉しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると配線が損傷し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、走行不能となるおそれがある。				

10. Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
2月27日	外4158	車名：シトロエン 型式：3AA-C2HN09 通称名：C3	3台	令和7年10月26日
不具合の部位等				
ブレーキペダルアセンブリーにおいて、溶接工程が不適切なため、ブレーキ装置に繋がるロッドの溶接が不十分なものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキペダルアセンブリーのロッドの溶接が剥がれ、最悪の場合、ブレーキペダルを踏んでもブレーキが効かなくなるおそれがある。				

【参考】

●令和8年2月のリコール届出件数

	全体 (件)	内 訳 (件)	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16 (+8)	9 (+5)	7 (+3)
輸入車	17 (+7)	14 (+6)	3 (+1)
計	33 (+15)	23 (+11)	10 (+4)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和7年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数 (件)			対 象 台 数 (台)		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)
5	16(+4)	18(+2)	34(+6)	140,390(-220,251)	23,504(-138,131)	163,894(-358,382)
6	22(+4)	28(+11)	50(+15)	142,323(-237,965)	38,349(-897)	180,672(-238,862)
7	22(-2)	15(+1)	37(-1)	700,376(+387,097)	25,977(-67,593)	726,353(+319,504)
8	5(+3)	11(-1)	16(+2)	31,775(+30,052)	12,901(-29,081)	44,676(+971)
9	12(+2)	14(-1)	26(+1)	139,450(-1,614,322)	18,113(-3,382)	157,563(-1,617,704)
10	8(-19)	24(+8)	32(-11)	1,289,815(-131,527)	17,829(-54,484)	1,307,644(-186,011)
11	12(-5)	19(+10)	31(+5)	8,456(-20,158)	59,847(+34,403)	68,303(+14,245)
12	12(-3)	16(-1)	28(-4)	244,655(-17,830)	35,232(-31,539)	279,887(-49,369)
1	13(+4)	5(-2)	18(+2)	272,759(-1,789,711)	179(-2,466)	272,938(-1,792,177)
2	16(+8)	17(+7)	33(+15)	26,877(-64,815)	97,095(+44,950)	123,972(-19,865)
小計	147(-1)	188(+46)	335(+45)	3,139,647(-3,675,579)	368,357(-217,873)	3,508,004(-3,893,452)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 久米・藤坂 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42353)
--